













指揮者	
1番員	<p>5番員の「よし」の合図後、筒先を背負い第2ホースを左肩にかついで第2結合部位置まで駆け足で進む。</p> 
2番員	<p>5番員の「よし」の合図後、第1ホースを放口側におろしてホースのメス結合部を右足で踏み、オス結合部を持ってホースを延ばす。</p> 
3番員	<p>5番員の「よし」の合図後、吸管を両足で挟むようにして4番員の吸管結合を補助する。</p> 
4番員	<p>5番員の「よし」の合図後、3番員と協力し、吸管結合部を両手で持ち、吸管を吸口に結合する。</p> 
5番員	<p>吸管ひかえ綱を解き、吸管を水利に投入後、ひかえ綱をポンプに結び、エンジンを始動させ吸水処置を行う。</p> 

<p>指揮者</p>	<p>放水位置の右斜め前方で停止し、火点(正面)を確認した後、大きく左に向きを変え、火点と各隊員の操作状況を確認出来る位置で姿勢を正す。</p>
<p>1番員</p>	<p>第2結合部位置まで来たら、筒先とホースを地面に置く。 ホースのメス結合部を右足で踏み、オス結合部を持ってホースを延ばす。 オス結合部を一旦地面に置き、左足でオス結合部を踏み、筒先を結合する。</p> <div data-bbox="999 517 1474 801"> </div>
<p>2番員</p>	<p>概ね2mの余裕ホースをとってメス結合部をポンプの放口に結合した後、足元に注意しながらオス結合部を右手に持ち、駆け足で第2結合部位置に進む。</p> <div data-bbox="890 831 1474 1115"> </div>
<p>3番員</p>	<p>5番員が吸管を投入した後、吸管屈曲部に枕木をあてる。 とび口不使用時は、4番員が枕木をあてる。</p> <div data-bbox="1185 1144 1474 1429"> </div>
<p>4番員</p>	<p>とび口積載位置から、とび口を取り、左手でとび口の柄の中央部付近を持ち、左脇に抱えとび口を下向きにして、駆け足でホースラインに沿って1番員の左横2mの位置に至って停止する。</p> <div data-bbox="935 1458 1474 1742"> </div>
<p>5番員</p>	<p>吸水完了後、ポンプ計器側で火点向き、姿勢を正して待機する。</p> <div data-bbox="831 1765 1474 2063"> </div>





C級ポンプ操法(6名操法)

指揮者	
1番員	<p>筒先を左手で保持して、右手で余裕ホースをとり、前方を注視し、2番員のホース結合を待つ。2番員の「よし」の合図で「放水始め」と号令し、筒先を持って火点に向かってホースを延ばす。</p>  
2番員	<p>第2結合部位置に至ったら、左足で第2ホースのメス結合部を踏み、第1ホースのオス結合部を結合し「よし」と呼称する。</p> 
3番員	<p>枕木をあてた後、筒先の補助にあたるため、2番員の後方に至る。</p> <p>とび口不使用時は、吸管結合完了後、2番員の後方に至る。</p>
4番員	<p>とび口不使用時は、吸管屈曲部に枕木をあて、その後、水利位置で吸水状況の監視を行う。</p>
5番員	

指揮者	1番員のホース延長が終わる直前に「止まれ」と号令する。	
1番員	指揮者の「止まれ」の号令で停止して、余裕ホースを右手で横に投げる。	
2番員	<p>1番員の「放水始め」を復唱し、回れ右をして駆け足で5番員に伝達に行く。</p> <p>ポンプの10m手前の位置から右手を真上に上げて、「放水始め」と呼称する。ポンプの手前2mの位置に至ったら、手をおろして止まる。</p>	
3番員		
4番員		
5番員	2番員の「放水始め」の伝達に、右手を真上に上げ「放水始め」と復唱する。直ちに放水弁ハンドルを全開にするとともに、スロットダイヤルを操作して送水を開始する。	

<p>指揮者</p>	<p>放水を開始したら、再び火点方向を向き姿勢を正す。</p>	
<p>1番員</p>	<p>筒先を両手で保持し2～3歩すり足で前進し、前方を注視して注水姿勢をとる。</p>	
<p>2番員</p>	<p>伝達終了後、回れ右で1番員の後方に至り「伝達終わり」と呼称した後、ホースを両手で保持し、右足を半歩前方に踏み出し、筒先の補助にあたる。</p>	
<p>3番員</p>	<p>2番員より2m後方でホースを地面に両手で押え（または、2番員の左斜め後方でホースを両手で保持し左足を半歩前に踏み出し）、筒先の補助にあたる。</p>	
<p>4番員</p>	<p>とび口は、垂直に構えた状態から概ね45度の前方に傾ける。左手は柄の中心部付近を握り、腕を前方に真っ直ぐ伸ばし、左足を一歩前に踏み出す。右手は柄の後端から約10cm付近を握って右腰部にあて、左足をやや曲げて、前方に体重をかけた前傾姿勢をとる。</p> <p>とび口不使用時は、水利位置で吸水状況の監視を行う。</p>	
<p>5番員</p>	<p>送水操作終了後、ポンプ計器側で火点方向を向き姿勢を正して待機する。</p> <p>※送水中は、送力圧力に異常がないか、圧力計を適宜確認する。</p>	




(3) 放水停止

<p>指揮者</p>	<p>1番員の方向に向きを変え、「放水やめ」と号令する。</p>	
<p>1番員</p>	<p>指揮者の「放水やめ」の号令で筒先ノズルを操作して放水を停止する。 放水停止確認後、「放水やめ」と復唱する。5番員の「放水やめ」の復唱を確認したら、筒先を下げてノズル操作により残水进行处理する。</p>	
<p>2番員</p>		
<p>3番員</p>	<p>指揮者の「放水やめ」の号令で姿勢を正し、待機する。 1番員の「放水やめ」の復唱に「よし」と呼称して後方に向きを変え、ポンプの2m手前に至り停止、右手を水平に横に上げ「放水やめ」と伝達する。</p>	
<p>4番員</p>	<p>「放水やめ」に対する3番員の「よし」の復唱後、左足を右足に引き付け、とび口を右足側に立てる。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">とび口不使用時は、水利位置で姿勢を正して待機</p>	
<p>5番員</p>	<p>3番員の「放水やめ」の伝達を受け、右手を水平に横に上げて、「放水やめ」と復唱する。スロットダイヤルを元に戻し、直ちに放水弁ハンドルを閉じ、エンジンを停止する。 停止後、ポンプ計器側で火点に正対し、姿勢を正して待機する。</p>	

指揮者	
1番員	<p>3番員の「伝達終わり」の呼称後、「よし」と合図して、左足をひきつけ、筒先の先端を持って右足側に立て姿勢を正す。</p>
2番員	<p>1番員の「よし」の合図後、姿勢を正して待機する。</p>
3番員	<p>伝達後、筒先補助位置に至り、1番員に「伝達終わり」と呼称する。</p>
4番員	
5番員	



(4) 収 納

指揮者	<p>1番員の筒先からの残水が抜け全員が姿勢を正すのを確認後、「おさめ」と号令する。 号令後、1番員が筒先を背負って戻るのを確認してから、ポンプ前2mの位置に駆け足で戻り、姿勢を正して、1番員から5番員の整列が終了するのを待つ。</p>
1番員	<p>指揮者の「おさめ」の号令後、ホースの結合部を右足で踏み、両手で筒先をホースからはずして背負い、ポンプの筒先収納位置までホースラインに沿って移動する。 筒先を収納後、集合線に戻り「休め」の姿勢で待機する。</p> 
2番員	<p>指揮者の「おさめ」の号令で、ポンプ方向に向きを変え、ホースラインに沿って集合線に戻り「休め」の姿勢で待機する。</p>
3番員	<p>指揮者の「おさめ」の号令で、ポンプ方向に向きを変え、ホースラインに沿って集合線に戻り「休め」の姿勢で待機する。</p> 
4番員	<p>指揮者の「おさめ」の号令で、ポンプ方向に向きを変え、左手でとび口の柄の中央部付近を持ち、とび口を下向きにして、左脇に抱えて、ポンプに至り、とび口を収納後、集合線に戻り「休め」の姿勢で待機する。</p> <p>とび口不使用時は、水利位置から集合線に戻る。</p> 
5番員	<p>指揮者の「おさめ」の号令で、第1ホースを離脱して、その場に置き、資器材を点検後、集合線に戻り「休め」の姿勢で待機する。</p>

<p>指揮者</p>	<p>指揮者は「気をつけ、わかれ」と号令し、隊員の敬礼を待って答礼（挙手の敬礼）し、直ちに手をおろす。</p>
<p>1番員</p>	<p>1番員から5番員は、指揮者の「気をつけ、わかれ」の号令で姿勢を正して挙手敬礼を行い、指揮者が手をおろすのを待って手をおろす。</p>
<p>2番員</p>	
<p>3番員</p>	
<p>4番員</p>	
<p>5番員</p>	

ポンプ操法マニュアル

発 行 平成 24 年 2 月

製作・著作 品 川 区

製作協力 品川消防署
大井消防署
荏原消防署

